

クラウド会計で
変わる!

バックオフィス業務最適化と 経営データ活用術

講演項目

- ▶ その月次決算の遅れの原因
- ▶ 入力・確認・共有はどう変わる?クラウド会計の実務効果
- ▶ 移行で失敗しないために、最初に整理すべき3つのこと
- ▶ 会計×人事労務で実現する、バックオフィスの全体最適化

無料
オンライン
セミナー
(Zoom)

オンプレミス型の会計ソフトを長年利用する中で、データ共有の手間、担当者依存、月次決算の遅れ、法改正対応や社内承認の煩雑さ、さらに人事労務業務との分断による二重入力に課題を感じていませんか。本セミナーでは、税理士が実務の視点から、オンプレミス型を使い続けることで起こりやすい課題と、クラウド会計へ移行することで変わる経理業務のポイント、移行前に整理すべき勘定科目・取引先・過去データの確認点を解説します。後半では、メーカー担当者よりfreee会計の承認ワークフローや予実・部門別管理に加え、freee人事労務と連携した勤怠・給与・年末調整の効率化、会計・人事データの一元管理による経営の可視化をご紹介します。バックオフィス全体の効率化を進めたい方におすすめです。

開催日時

2026年8月4日(火) 15:00~15:45

お申し込み期限

8月3日(月) 17:00

参加費

無料

講師



辻・本郷 ITコンサルティング株式会社
取締役

菊池 典明 (きくち のりあき)

税理士。2012年辻・本郷 税理士法人大阪支部に入社。株式会社のほか医療法人、社会福祉法人、公益法人等の税務・会計に関する業務を中心に、法人の事業承継や個人の相続コンサルティングも担当。2015年より経営企画室に所属し、クライアントのクラウド会計の導入やDXの推進などに携わる。2021年よりDX事業推進室担当。同年12月辻・本郷 ITコンサルティング株式会社 取締役就任。多くのセミナー講師も務める。



freee株式会社
パートナー事業部 部長

手向 健太 (てむかい けんた)

2017年6月にfreee入社。直販・アライアンス・税理士の全セールスチャンネルを経験後、Sales組織の生産性向上を担う「セールス・イネーブルメント」チームを立ち上げる。その後、アライアンスセールス責任者を経て、2026年4月に税理士向けチームへ帰任。現在は、税理士の先にいる顧問先へ提案を行うチームの責任者を務めている。

詳細・お申し込み

https://form.k3r.jp/ht_tax/260804



辻・本郷 税理士法人
HONGO TSUJI TAX & CONSULTING



辻・本郷 ITコンサルティング

